

《表1》 新旧対照表 P6、実施計画（案）P3

○適切に機能分担された道路網の整備（北海道開発局）

②⑨

区分	実施箇所
高速自動車国道	北海道横断自動車道…本別～釧路ほか
高規格幹線道路	日高自動車道…門別道路ほか
地域高規格道路	函館新外環状道路…空港道路ほか

③⑩

区分	実施箇所
高速自動車国道	北海道横断自動車道…本別～釧路ほか
一般国道自動車専用道路	日高自動車道…厚賀静内道路ほか
地域高規格道路	函館新外環状道路…空港道路ほか

《表2》 新旧対照表 P6、実施計画（案）P3

○改築等による交通事故対策の推進（北海道開発局）

②⑨

区分	実施箇所
一般国道	国道230号…定山溪拡幅ほか

③⑩

区分	実施箇所
一般国道	国道38号…釧路新道ほか

《表3》 新旧対照表 P7、実施計画（案）P3

○適切に機能分担された道路網の整備（北海道）

②⑨

区分	実施箇所
地域高規格道路	主要道道…鷹栖東神楽線
バイパス及び環状道路等	主要道道…幕別帯広芽室線ほか
重要拠点へのアクセス道路	一般道道…苫小牧中央インター線ほか
	3・6・82(都市計画における街路番号)臨空工業団地通ほか
大規模自転車道	一般道道…札幌恵庭自転車道線

③⑩

区分	実施箇所
地域高規格道路	主要道道…鷹栖東神楽線
バイパス及び環状道路等	主要道道…幕別帯広芽室線ほか
重要拠点へのアクセス道路	一般道道…苫小牧中央インター線ほか
	3・6・82臨空工業団地通(函館市)ほか
大規模自転車道	一般道道…札幌恵庭自転車道線

《表4》 新旧対照表 P7、実施計画（案）P4

○改築等による交通安全対策の推進（北海道）

⑳

区分	実施箇所
道路改築	主要道道…幕別帯広芽室線ほか
鉄道との立体交差道路の整備	3・3・20 <u>都市計画における街路番号</u> 永山東光線ほか

㉑

区分	実施箇所
道路改築	主要道道…幕別帯広芽室線ほか
鉄道との立体交差道路の整備	3・3・20 永山東光線 <u>（旭川市）</u> ほか

《表5》 新旧対照表 P9、実施計画(案) P6

(4) 交通安全施設等の整備事業の推進(北海道開発局、札幌市、建設部道路課)

⑳〔平成29年度交通安全施設等整備事業【道路管理者分】〕

一種事業：道路本体を改良して交通安全を図る事業(歩道設置、交差点改良、視距改良、路肩改良、段差解消等)

二種事業：道路付属物等を設置し交通安全を図る事業(道路照明灯、防護柵、道路反射鏡、区画線、道路標識等)

注：延長は、のべ延長である。2：上段()内書きは、通学路分で内数である。(単位：百万円)

道路管理者		開発局		北海道		札幌市		全道計		
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
一種事業	歩道	Km	(5) 5	(325) 325	(6) 10	(2,445) 2,993	(7) 35	(718) 3,705	(18) 50	(3,488) 7,023
	自転車歩行者道	Km	(1) 1	(35) 35	(3) 6	(1,127) 1,275	(4) 5	(445) 490	(8) 12	(1,607) 1,800
	自転車道	Km			2	29			2	29
	横断歩道橋								0	0
	地下横断歩道	箇所							0	0
	歩車道共存道路	箇所							0	0
	中央帯	Km	23	2,485	0	0			23	2,485
	交差点改良	箇所	47	3,315	3	108			50	3,423
	視距改良	箇所	9	1,195	17	1,269			26	2,464
	車両停車帯	箇所			0	0			0	0
	路肩改良	Km	34	2,490	1	87			35	2,577
	登坂車線	Km	3	90	0	15			3	105
	避讓車線	Km	8	445					8	445
	計			(360) 10,380		(3,572) 5,776		(1,163) 4,195		(5,095) 20,351
二種事業	道路照明	基	134	135	330	377			464	512
	防護柵	Km	15	609	3	213			18	822
	道路標識	本	1,169	573	108	101			1,277	674
	区画線	Km	9,673	2,400	2,133	529			11,806	2,929
	視線誘導標	本			633	435			633	435
	道路反射材	本							0	0
	自転車駐車場	箇所					3	76	3	76
	道路情報提供装置	基	44	1,290	3	44			47	1,334
	自動車駐車場	箇所	7	387	0	0			7	387
	キロポスト	本							0	0
計			5,394		1,699		76		7,169	
合計			(360) 15,774		(3,572) 7,475		(1,163) 4,271		(5,095) 27,520	

《表5》 新旧対照表 P9、実施計画(案) P6

(4) 交通安全施設等の整備事業の推進(北海道開発局、札幌市、建設部道路課)

⑩

〔平成30年度交通安全施設等整備事業【道路管理者分】〕

一種事業：道路本体を改良して交通安全を図る事業(歩道設置、交差点改良、視距改良、路肩改良、段差解消等)

二種事業：道路付属物等を設置し交通安全を図る事業(道路照明灯、防護柵、道路反射鏡、区画線、道路標識等)

注：延長は、のべ延長である。2：上段()内書きは、通学路分で内数である。(単位：百万円)

工種		道路管理者		開発局		北海道		札幌市		全道計	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
一 種 事 業	歩道	Km	(6) 6	(610) 610	(7) 10	(2,489) 2,853	(8) 43	(872) 4,449	(21) 59	(3,971) 7,912	
	自転車歩行者道	Km	(1) 1	(140) 140	(3) 5	(648) 1,019	(1) 5	(103) 466	(5) 11	(891) 1,625	
	自転車道	Km			2	19			2	19	
	横断歩道橋								0	0	
	地下横断歩道	箇所							0	0	
	歩車道共存道路	箇所							0	0	
	中央帯	Km	24	2,335	0	0			24	2,335	
	交差点改良	箇所	55	3,055	4	245			59	3,300	
	視距改良	箇所	10	1,270	16	1,408			26	2,678	
	車両停車帯	箇所			0	0			0	0	
	路肩改良	Km	52	2,615	1	86			53	2,701	
	登坂車線	Km			0	10			0	10	
	避讓車線	Km	8	355					8	355	
	計			(750) 10,380		(3,137) 5,640		(975) 4,915		(4,862) 20,935	
二 種 事 業	道路照明	基	10	18	327	373			337	391	
	防護柵	Km	5	198	3	211			8	409	
	道路標識	本	873	657	194	246			1,067	903	
	区画線	Km	9,685	2,151	2,112	524			11,797	2,675	
	視線誘導標	本	176	33	614	426			790	459	
	道路反射材	本							0	0	
	自転車駐車場	箇所					4	28	4	28	
	道路情報提供装置	基	42	1,191	3	44			45	1,235	
	自動車駐車場	箇所	4	372	0	0			4	372	
	キロポスト	本							0	0	
計			4,620		1,824		28		6,472		
合 計			(750) 15,000		(3,137) 7,464		(975) 4,943		(4,862) 27,407		

《表6》 新旧対照表 P12、実施計画（案）P8

（6）無電柱化の促進（北海道開発局）

③⑩

区分	実施箇所
電線共同溝	国道12号…札幌市中央区北一条東電線共同溝ほか

変更なし

《表7》 新旧対照表 P12、実施計画（案）P8

（6）無電柱化の促進（北海道）

②⑨

区分	実施箇所
電線共同溝	3・2・330(<u>都市計画における街路番号</u>) 8丁目通ほか

③⑩

区分	実施箇所
電線共同溝	3・2・330 8丁目通(<u>江別市</u>)ほか

《表8》 新旧対照表 P12、実施計画（案）P8

（6）無電柱化の促進（札幌市）

②⑨〔電線共同溝〕

区分	実施箇所
電線共同溝	市道… <u>5丁目・樽川通</u> ほか

③⑩〔電線共同溝〕

区分	実施箇所
電線共同溝	市道… <u>西5丁目・樽川通</u> ほか

《表9》 新旧対照表 P16、実施計画（案）P11

①生活バス路線の確保（北海道）

⑳ [地域間幹線系統確保維持事業費補助金・生活交通路線維持対策事業]

平成29年度予算額	1,511,986,000	円
○生活交通路線維持対策事業費補助金 計画内容		
事業名		事業内容
地域間幹線系統確保維持事業		25事業者 167路線
生活交通路線維持対策事業		
広域生活交通路線維持費		13事業者 55路線
市町村生活バス路線運行費		12市町村 31路線 6事業者 19路線
(対象期間：H28.10.1～H29.9.30)		
○地域間幹線系統車両減価償却費等補助金計画内容 [平成29年度を初年度とする計画]		
事業名		事業内容
地域間幹線系統車両減価償却費等補助事業		1事業者

㉑ [地域間幹線系統確保維持事業費補助金・生活交通路線維持対策事業]

平成30年度予算額	1,451,387,000	円
○生活交通路線維持対策事業費補助金 計画内容		
事業名		事業内容
地域間幹線系統確保維持事業		25事業者 167路線
生活交通路線維持対策事業		
広域生活交通路線維持費		13事業者 57路線
市町村生活バス路線運行費		12市町村 30路線 5事業者 18路線
(対象期間：H29.10.1～H30.9.30)		
○地域間幹線系統車両減価償却費等補助金計画内容 [平成30年度を初年度とする計画]		
事業名		事業内容
地域間幹線系統車両減価償却費等補助事業		1事業者

《表10》 新旧対照表 P16、実施計画（案）P11

②バス利用の促進（北海道）

⑳〔バス利用促進等総合対策事業費補助金〕

平成29年度予算額	700千円
○バス利用促進等総合対策事業費補助金 計画内容	
事業名	事業内容
ノンステップバス等導入事業	高齢者、障がい者等の公共交通機関を利用した移動の利便性及び安全性の向上を図る

㉑

平成30年度予算額	700千円
○バス利用促進等総合対策事業費補助金 計画内容	
事業名	事業内容
ノンステップバス等導入事業	高齢者、障がい者等の公共交通機関を利用した移動の利便性及び安全性の向上を図る

《表11》 新旧対照表 P17、実施計画（案）P12

集落維持・活性化に資する地域交通確保等に向けた取組への支援（北海道）

⑳〔参考：平成28年度実績〕

事業名	事業費
集落デマンド交通導入事業	9,000千円 4団体

㉑〔参考：平成29年度実績〕

事業名	事業費
集落デマンド交通導入事業	7,900千円 5団体

《表12》 新旧対照表 P17、実施計画（案）P12

○災害に備えた道路交通環境の整備（北海道開発局）

㉑

区分	実施箇所
橋梁の耐震補強	国道272号 りんどう大橋ほか
防災対策	国道336号 襟広防災ほか

変更なし

《表 1 3》 新旧対照表 P17、実施計画（案）P12

○災害に備えた道路の整備（北海道）

②9

区分	実施箇所
橋梁の耐震補強	主要道道…本流音別停車場線 <u>初音橋</u> ほか
災害防除	主要道道…恵庭岳公園線ほか

③0

区分	実施箇所
橋梁の耐震補強	主要道道…本流音別停車場線 <u>更正橋</u> ほか
災害防除	主要道道…恵庭岳公園線ほか

《表 1 4》 新旧対照表 P23、実施計画（案）P16

○子どもの遊び場等の確保（北海道）

②9

区分	実施箇所
住区基幹公園	<u>啓北公園</u> （苫小牧市）ほか
都市基幹公園	東光スポーツ公園（旭川市）ほか
その他の公園	芝ざくら滝上公園（滝上町）ほか

③0

区分	実施箇所
住区基幹公園	<u>新北西ウレシパ公園</u> （帯広市）
都市基幹公園	東光スポーツ公園（旭川市）ほか
その他の公園	芝ざくら滝上公園（滝上町）ほか

《表 1 5》 新旧対照表 P24、実施計画（案）P16

○幹線道路における冬季交通安全対策の推進（北海道開発局）

②9

区分	施工箇所
防雪柵	国道232号…初山別村ほか
防雪林	国道44号…根室市ほか
雪崩 <u>防止柵</u>	国道243号…弟子屈町ほか

③0

区分	施工箇所
防雪柵	国道232号…初山別村ほか
防雪林	国道44号…根室市ほか
雪崩 <u>予防柵</u>	国道243号…弟子屈町ほか

《表 1 6》 新旧対照表 P24 、実施計画（案）P17

○冬季の安全な道路交通の確保（北海道）

⑳〔除雪延長（平成28年度）〕

区分	実施計画
車道	10,355km
歩道	2,469km

㉑〔除雪延長（平成29年度）〕

区分	実施計画
車道	10,390km
歩道	2,503km

《表 1 7》 新旧対照表 P25 、実施計画（案）P17

○幹線道路における冬季交通安全対策の推進（北海道）

⑳

区分	施工箇所
防雪柵	主要道道…稚内天塩線ほか
雪崩防止柵	主要道道…知床公園羅臼線ほか
ロードヒーティング	主要道道…赤平奈井江線ほか
堆雪幅確保	一般道道…芦別赤平線ほか

㉑

区分	施工箇所
防雪柵	主要道道…稚内天塩線ほか
雪崩予防柵	主要道道…知床公園羅臼線ほか
ロードヒーティング	主要道道…赤平奈井江線ほか
堆雪幅確保	一般道道…芦別赤平線ほか

《表 1 8》新旧対照表 P25 、実施計画（案）P17

○冬季の安全な道路交通の確保（札幌市）

⑳〔除雪延長〕

区分	参考（H28当初）
車道	5,416 km
歩道	3,018 km

㉑〔除雪延長〕

区分	参考（H29当初）
車道	5,426 km
歩道	3,025 km

《表19》新旧対照表 P25、実施計画(案) P17

(15) 冬季道路交通環境の整備 (NEXCO東日本)

⑩

ア 視程障害対策	吹雪・地吹雪による視界不良対策のため自発光式視線誘導標や防雪柵等を整備する。
イ 冬季路面对策	冬期間の気象変化に対しても極力交通を確保するように、地域・気象特性及び道路の特性に応じた効率的な雪氷作業等を実施する。
ウ 交通安全啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ等様々なメディアを通じて広報を実施する。 ・雪道に関する交通安全講習会、現地キャンペーン、パンフレット等を活用し、お客さまをはじめ、より多くの方々へさらなる交通安全意識の浸透を目指し、冬季の交通安全対策を実施する。

変更なし

《表20》 新旧対照表 P31、実施計画(案) P21

○交通安全運動の推進 (北海道)

⑨

年間スローガン	ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ 安全で安心な北海道～
運動の重点 (通年)	<ol style="list-style-type: none"> ① 高齢者事故防止 ② 飲酒運転根絶 ③ スピードダウン ④ シートベルト全席着用 ⑤ 自転車安全利用 ⑥ 居眠り運転防止 ⑦ デイ・ライト
期別運動期間	春の全国交通安全運動 4月6日～4月15日 夏の交通安全運動 7月11日～7月20日 秋の全国交通安全運動 9月21日～9月30日 冬の交通安全運動 11月11日～11月20日
全道統一行動日 ～セーフティコール～	各期別運動の初日(休日の場合は <u>最初の平日</u>)を全道統一行動日として設定して、道内全域を対象とした地域ぐるみの一斉街頭啓発活動である「セーフティコール」を実施する。
交通安全の日等の運動	<ol style="list-style-type: none"> ① 飲酒運転根絶の日(7月13日) ② 交通事故死ゼロを目指す日(4月10日、9月30日) ③ 道民交通安全の日(毎月15日) ④ 自転車安全日(毎月第1及び第3金曜日) ⑤ その他の交通安全の日 無事故の日(6月25日)、バイクの日(8月19日)
特別対策	北海道又は各総合振興局・振興局は、交通死亡事故や飲酒運転事案の多発により「交通死亡事故多発警報」又は「飲酒運転根絶緊急対策」等の発表・実施基準に達した場合には、速やかに警報又は緊急対策の実施を発表するとともに、関係機関・団体等による対策会議を開催するなど、地域住民等への注意喚起を図る緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会、街頭啓発等の交通安全運動を実施する。

③⑩

年間スローガン	ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ 安全で安心な北海道～
運動の重点（通年）	① 高齢者事故防止 ② 飲酒運転根絶 ③ スピードダウン ④ シートベルト全席着用 ⑤ 自転車安全利用 ⑥ 居眠り運転防止 ⑦ デイ・ライト
期別運動期間	春の全国交通安全運動 4月6日～4月15日 夏の交通安全運動 7月11日～7月20日 秋の全国交通安全運動 9月21日～9月30日 冬の交通安全運動 11月11日～11月20日
全道統一行動日 ～セーフティコール～	各期別運動の初日（休日の場合は <u>休日直前の平日</u> ）を全道統一行動日として設定して、道内全域を対象とした地域ぐるみの一斉街頭啓発活動である「セーフティコール」を実施する。
交通安全の日 等の運動	① 飲酒運転根絶の日（7月13日） ② 交通事故死ゼロを目指す日（4月10日、9月30日） ③ 道民交通安全の日（毎月15日） ④ 自転車安全日（毎月第1及び第3金曜日） ⑤ その他の交通安全の日 無事故の日（6月25日）、バイクの日（8月19日）
特別対策	北海道又は各総合振興局・振興局は、交通死亡事故や飲酒運転事案の多発により「交通死亡事故多発警報」又は「飲酒運転根絶緊急対策」等の発表・実施基準に達した場合には、速やかに警報又は緊急対策の実施を発表するとともに、関係機関・団体等による対策会議を開催するなど、地域住民等への注意喚起を図る緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会、街頭啓発等の交通安全運動を実施する。

《表21》 新旧対照表 P31、実施計画（案）P21

○飲酒運転根絶に向けた規範意識の確立（北海道）

③⑩ 交通安全対策推進事業費（飲酒運転根絶推進関連事業）]

項目	事業内容	予算額
飲酒運転防止対策事業	・児童・生徒向けパンフレットの配布及び条例周知等の普及啓発	3,000千円
公益社団法人北海道交通安全推進委員会実施分	・地域での飲酒運転根絶の取組を担う人材育成のための研修会の開催 ・飲酒運転根絶の日決起大会の開催 ・飲酒運転根絶キャラバンによる啓発	14,000千円
北海道交通安全指導員連絡協議会実施分	・交通安全指導員による飲酒運転根絶見廻り隊の結成	3,000千円

変更なし

《表 2 2》 新旧対照表 P31、実施計画（案）P22

○交通死亡事故の抑止（北海道）

②9

項目	事業内容	予算額
高齢者交通事故防止 対策事業	・シルバーアドバイザーの店による高齢者への一声ア ドバイスの実施 ・夜光反射材の配布・直接貼付による夜間の高齢者の 交通事故防止	2,543千円
居眠り運転事故防止 対策事業	・居眠り運転事故防止ロードマップ作成 ・居眠り運転防止協力店用のぼり・ステッカーの作成	

③0

項目	事業内容	予算額
高齢者交通事故防止 対策事業	・シルバーアドバイザーの店による高齢者への一声ア ドバイスの実施 ・夜光反射材の配布・直接貼付による夜間の高齢者の 交通事故防止	2,289千円
居眠り運転事故防止 対策事業	・居眠り運転事故防止ロードマップ作成 ・居眠り運転防止協力店用のぼり・ステッカーの作成	

《表 2 3》 新旧対照表 P36、実施計画（案）P25

（4）交通の安全に関する民間団体等の主体的活動の推進

②9 [交通安全対策推進事業費（団体補助金）※飲酒運転の根絶に係る予算を除く]

項目	事業内容	予算額
北海道交通安全推 進委員会補助金	・交通安全推進員の研修・設置 ・期別運動の実施 ・子どもと高齢者の交通事故防止事業 ・母親交通安全活動の強化 ・自転車事故防止事業 ・新聞等による広報啓発活動 など	48,796千円
交通安全指導促進 事業費補助金	・指導員研修会 ・指導員被服整備	7,030千円

③0 [交通安全対策推進事業費（団体補助金）※飲酒運転の根絶に係る予算を除く]

項目	事業内容	予算額
北海道交通安全推 進委員会補助金	・交通安全推進員の研修・設置 ・期別運動の実施 ・子どもと高齢者の交通事故防止事業 ・母親交通安全活動の強化 ・自転車事故防止事業 ・新聞等による広報啓発活動 など	46,519千円
交通安全指導促進 事業費補助金	・指導員研修会 ・指導員被服整備	7,030千円

《表 2 4》 新旧対照表 P45、実施計画（案）P30

(6) 道路交通に関する情報の充実（札幌管区気象台）

③⑩

気象観測予報体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気象情報の改善・充実 ・ スーパーコンピューターシステムの整備
地震・津波・火山の監視・警報体制の整備等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急地震速報（予報及び警報）の利活用の推進 ・ 津波警報等の確実な運用 ・ 火山監視体制の充実と噴火警戒レベルの設定・改善の推進 ・ 火山噴火に伴う量的降灰予報の確実な運用
防災知識の普及・啓発と防災関係機関との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災気象講演会の開催（各気象官署） ・ 気象施設等見学会の開催（各気象官署） ・ 防災情報に関する説明会等の開催（各気象官署） ・ 防災関係機関との担当者会議（各気象官署）

変更なし

《表 2 5》 新旧対照表 P45、実施計画（案）P30

○ 危険物輸送に関する情報提供の充実等（北海道）

②⑨

危険物取扱者保安講習	第1回：6月 <u>6</u> 日～ <u>9</u> 月 <u>5</u> 日…札幌市ほか <u>21</u> 市町 第2回：10月4日～12月 <u>1</u> 日…札幌市ほか <u>11</u> 市
危険物安全週間の実施	6月第2週
移動タンク貯蔵所及び危険物運搬車両の立入検査等	11月

③⑩

危険物取扱者保安講習	第1回：6月 <u>4</u> 日～ <u>8</u> 月 <u>29</u> 日…札幌市ほか <u>20</u> 市町 第2回：10月4日～12月 <u>6</u> 日…札幌市ほか <u>12</u> 市
危険物安全週間の実施	6月第2週
移動タンク貯蔵所及び危険物運搬車両の立入検査等	11月

《表 2 6》 新旧対照表 P51、実施計画（案）P34

○ 救助体制の整備・拡充（北海道）

⑳

区分	期間
専科：救助科	5月 <u>10</u> 日～6月 <u>7</u> 日、9月 <u>12</u> 日～10月 <u>12</u> 日
専科：救急科	6月 <u>13</u> 日～7月 <u>28</u> 日、10月23日～12月 <u>8</u> 日
気管挿管再認定講習	<u>5</u> 月 <u>22</u> 日～ <u>12</u> 月 <u>11</u> 日（ <u>15</u> 回）
気管挿管講習（ビデオ喉頭鏡）	<u>6</u> 月 <u>6</u> 日～ <u>2</u> 月 <u>17</u> 日（5回）
心肺機能停止前静脈路確保等講習	4月 <u>19</u> 日～2月 <u>3</u> 日（6回）

㉑

区分	期間
専科：救助科	5月 <u>9</u> 日～6月 <u>6</u> 日、9月 <u>10</u> 日～10月 <u>11</u> 日
専科：救急科	6月 <u>12</u> 日～7月 <u>27</u> 日、10月23日～12月 <u>7</u> 日
気管挿管再認定講習	<u>6</u> 月 <u>7</u> 日～ <u>1</u> 月 <u>17</u> 日（ <u>17</u> 回）
気管挿管講習（ビデオ喉頭鏡）	<u>5</u> 月 <u>24</u> 日～ <u>10</u> 月 <u>12</u> 日（5回）
心肺機能停止前静脈路確保等講習	4月 <u>17</u> 日～2月 <u>8</u> 日（6回）

《表 2 7》 新旧対照表 P60、実施計画（案）P39

（1）鉄道施設等の安全性の向上

⑳〔平成29年度整備計画〕

項目	予算
老朽設備取替	<u>90</u> 億円
保安・防災対策	<u>63</u> 億円
安定輸送対策	<u>27</u> 億円
合計	<u>180</u> 億円

㉑〔平成30年度整備計画〕

項目	予算
老朽設備取替	<u>86</u> 億円
保安・防災対策	<u>55</u> 億円
安定輸送対策	<u>9</u> 億円
合計	<u>150</u> 億円